

フクシマを忘れない！再稼働反対！

2011年3月11日の東日本大震災と、福島第一原発事故から9年。

この1月、広島高裁は伊方原発の運転を認めない仮処分の決定を下しました。

「大地震が発生すれば甚大な被害が出る」と主張した住民側の訴えが認められたのです。

しかし国や電力会社は原発推進の主張を変えようとはしません。オリンピックの賑わいの向こうで、被災者は今も厳しい生活を強いられています。

精神科医として福島の人々と向き合い続けてきた蟻塚亮二さんをお招きし、原発事故やその後の体験がもたらした心の傷について語っていただきます。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

●プロフィール

蟻塚亮二（ありづかりょうじ）さん

1947年福井県生まれ。弘前大学医学部卒。

精神科医。85年から97年まで弘前市の藤代健生病院院長をつとめた後、2004年に沖縄に移住。2013年まで那覇市の沖縄協同病院などに勤務。2013年から福島県相馬市の「メンタルクリニックなごみ」の院長をつとめる。著書に『うつ病を体験した精神科医の処方せん』（大月書店、2005年）、

『統合失調症とのつきあい方』（大月書店、2007年）、『沖縄戦と心の傷トラウマ診療の現場から』（岩波書店、14年）など。



講師 .. 蟻塚亮二さん

（相馬メンタルクリニックなごみ .. 精神科医師）

「泣くことや悲しむことの価値～福島の再生を目指して」

2020

3/14(土) 13:30 ~ 15:30

長崎県勤労福祉会館

15:30 ~ 16:30 デモ行進

勤労福祉会館～出島表門橋

フラカードや楽器などを持ちよって
賑やかに行進しましょう！

賛同金にご協力をお願いいたします

団体一口3,000円
個人一口1,000円

この企画は皆様からの
賛同金で運営しています。
ご協力をよろしくお願い
いたします。

●主催 さようなら原発1000万人アクション・ナガサキ

原発ゼロをめざす長崎連絡会

原発なしで暮らしたい・長崎の会

グリーンコープ長崎

＜連絡先＞〒850-0031 長崎市桜町9-6 TEL: 095-823-7281

さようなら原発十ガサキ集会

参加費
無料！